

令和2年3月1日

令和元年度 MAST21 主催：合同会社説明会報告

東北大学大学院工学研究科マテリアル・開発系 系長 三原 毅
MAST21 運営委員会委員長 村上 太一

1. 開催月日：令和2年2月10日（月）、12日（水）

	第1ターム	第2ターム	第3ターム
口頭説明会（1社5分）	09：00～10：15	12：30～13：45	16：00～17：10
ブース説明会（65分）	10：20～11：25	13：55～15：00	17：20～18：25
懇談会（30分）	11：35～12：05	15：10～15：40	18：35～19：05

2. 開催主旨：学生は就職希望会社の選定に際し、とかく会社の規模やその時期の業種の好不況等に強く影響されがちである。しかし適切な会社選択をするためには、出来るだけ多くの企業や業種に目を向け、個々の企業の内容、特質、風土等を十分に理解することが大切である。これらの重要な情報が得られる機会を設定することは、教育機関である大学の重要な責務と考え、本会社説明会を開催した。

3. 実施方法：本系の卒業生の採用を予定している MAST21 会員企業にご協力いただいた。開催月日等は上記1、2の通りである。その内容は、①口頭説明会：就職希望の全学生が一同に会した会場にて、参加会社が順番に5分間の持ち時間で会社説明を行う、終了後、②ブース説明会：各社別ブースにて、学生が更に会社の説明を受ける、終了後、③懇談会：学生と参加会社関係者による立食形式の懇談の場を設ける、の3本立てとした。

4. 参加対象学生：①就職希望の修士課程1、2年生、②就職先未決定の博士課程2、3年生、③就職希望の学部3年生、合計約110名であった。

5. 経過詳細

(1) 参加企業へのご案内

- ・ 令和元年11月初旬、MAST21 会員企業に会社説明会のご案内と申込用紙を送付し、参加の有無を確認した。
- ・ 令和元年12月中旬、会社説明会参加申込企業に対し、詳細のご案内（①各社発表時間帯を記載したプログラム、②学生側が就職希望先の選定に際して共通情報として知りたい事項、アンケートによる質問事項、③各社ブース配置図）を送付した。
- ・ アンケートの回答を、令和2年1月中旬までのご返送をお願いした。
- ・ 当日の会社説明会での説明を遅滞なく実施するため、パワーポイント等による発表用資料を令和2年1月下旬までに事務局に送付するよう各社に依頼し、送付されたファイルを事務担当者によってパソコンに入力した。

(2) 学生への周知

- ・ 掲示、メール配信により会社説明会の開催を知らせた。
- ・ 同時に全対象学生に参加の有無を記す書類に記入させた。

(3) 会社説明会について学生への説明会開催

- ・ 令和元年12月中旬、会社説明会参加希望学生に対し、開催主旨、実施方法を説明した。
- ・ また、当日学生が使用する①出席カード（会社別ブース説明会用）、②自己PRカードの使用方法についても説明した。

(4) 当日の経過

- ・ 受付：各社説明者に説明時間帯30分前に集合していただき、当日の案内等を配布した。学生に対しては会社説明会プログラム、各社からのアンケートの集計結果を配布した。

- ・ 口頭説明会: 全学生が一堂に会した会場にて、参加各社による会社説明を連続的に実施した。1社当たりの持ち時間は5分間とした。パワーポイントを用いた会社側の説明はメインスクリーンを利用し、サブスクリーンに会社名と各社ブース説明会におけるブース番号を表示して、説明時間中、学生に会社名がわかるようにした。会場の様子を写真1に示す。



写真1

- ・ ブース説明会: 各社別ブース説明会では、参加学生に連絡先などを記載した自己PR用紙を訪問ブースに提出させた。これによって参加企業が会社説明会終了後にも各学生とコンタクトがとれるようにした。また、懇談会場では各社説明者と学生との交流を図った。その様子を写真2, 3に示す。



写真2



写真3

6. データ

- (1) MAST21 会員企業数: 94社、内参加企業86社 (12日44社、13日42社)
- (2) 学生出席者数: 平均93名【前年平均100名】
実人数: 108名が出席【前年119名】

	時間帯	修士	博士	学士	合計
10日	①ターム	90	1	5	96
	②ターム	93	2	5	100
	③ターム	95	1	5	101
12日	①ターム	84	2	0	86
	②ターム	86	3	2	91
	③ターム	85	3	1	89

- (3) 学生1人当たりの訪問ブース数平均: 8.7社/1日【前年平均8.7社】
- (4) ブースへの平均訪問数18.5名 (訪問最多数37)【前年平均20.1名】

以上